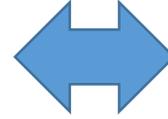


住友商事株式会社「小樽市における再生可能エネルギー 熱利用事業 F S（フィジビリティ・スタディ）」 ～ 協力・サポートについて覚書の締結 ～

<提案の着眼点> ～地球温暖化防止～

- ・冷暖房費削減、冬の暮らしの改善
- ・再生エネルギーであっても景観や自然環境への配慮が必要
- ・エネルギー費の域内還流



<小樽市>

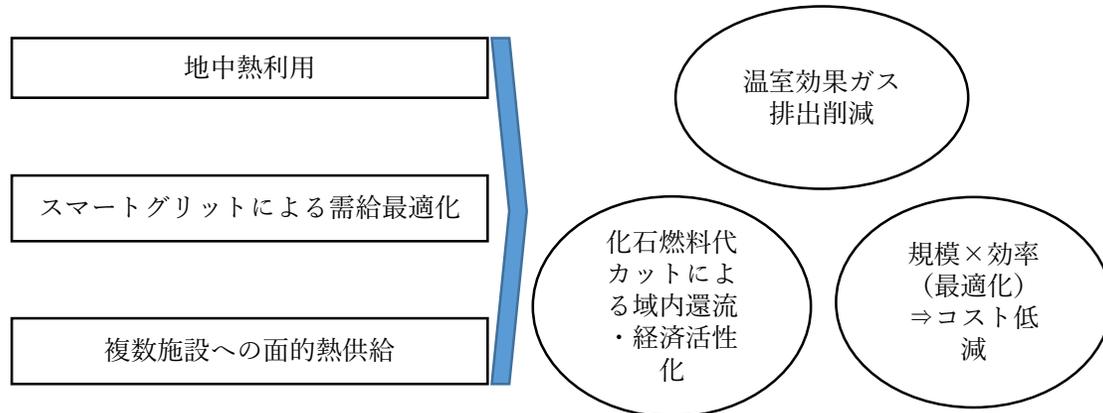
- ・温室効果ガス削減の取組
- ・快適な生活環境の整備
- ・観光都市としての景観保全への配慮
- ・次世代に向けたまちづくり

プロジェクトのビジョン

再生可能エネルギー熱導入拡大により地球温暖化防止にコミットし、分散化による地産地消エネルギーで地域経済を活性化、加えて地域レジリエンスを強化し、サステイナブルなより良い地球、明るい未来を創造し、次世代に繋ぐ。

プロジェクトの概要

住友商事株式会社が、小樽市において、世界最先端、日本初の第5世代地域熱供給（5G）網を構築し、熱供給・販売事業の広域な実現を目指すもの。



事業化に向けたスケジュール

- 令和2（2020）年 12月 協力・サポートについて覚書締結
- 令和3（2021）年
事業性の検証（以下は本結果次第）。
- 令和3（2021）年末～令和4（2022）年前半
地中熱を核とする小規模5G実証。
- 以降
他の再生可能エネルギー熱源の取り込み、ネットワーク拡大。